

## ■一般目標 (GIO)

コンポジットレジン前装冠を製作し、前歯部の補綴装置の製作工程および注意事項を理解する。特に、前歯部として重要な咬合接触（アンテリアガイダンス）の付与に注意し、犬歯部では犬歯誘導咬合により側方運動時、適正な臼歯部の離開を誘導するとともに、固有の形態および色調を再現する技法、技術を修得する。

## ■到達目標 (SBOs)

- ・反対側同名歯の形態を参考に審美性を考慮した歯冠形態の排列法および形成法を修得することができる。
- ・適切なアンテリアガイダンスの付与、犬歯誘導咬合により側方運動時、臼歯の適正な離開を誘導する舌側面の形態を再現する方法を修得することができる。
- ・審美性を考慮した窓あけの注意点を理解することができる。
- ・光重合型コンポジットレジン築盛の手順、築盛方法、重合操作、形態修正法、研磨時の注意点を修得することができる。

■教科書：最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）

■参考資料：プリント配付

■授業時間：月曜日 18:50~21:15

■オフィスアワー：市川 裕美 (ichikawa.hiromi@nihon-u.ac.jp) 月曜日 17:00~17:45

■成績評価：実習製作物を評価（100%）し、フィードバックを行う。

■注意事項：定められた工程で検印を受け先に進める。検印のない製作物は評価しないので注意すること。

■授業方法：模型を用いた技工作業を実習形式で行う。

■準備学習：実習内容に関連する項目を事前に教科書で確認しておくこと。

■準備学習時間：必要な時間（1時間程度）を充てて予習を行うこと。

■実務経験：市川 裕美：歯科技工士としての臨床経験をもとに、本教科で学ぶ内容や理論、手技を補綴装置の製作にどう生かせるかを歯科技工士の立場から、わかりやすく丁寧に教えていく。

■関連教科：歯冠修復技工学（1年）

## ■予定表：

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回 10月11日 市川 裕美 齋藤 晴信 藤倉 亮	1. ⑬12⑩レジン前装冠 3)咬合器装着	・歯型調整の目的を理解し、歯頸部辺縁形態の違いによる調整法を修得することができる。 ・作業用模型を調整し、咬合器に装着する方法を修得することができる。
第2回 10月18日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 4)ワックスパターン形成	・反対側同名歯の形態を参考に審美性を考慮した歯冠形態の排列法および形成法を修得することができる。
第3回 10月25日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 4) ワックスパターン形成 5)運動路形成	・適切なアンテリアガイダンスを付与するため、咬合器の前方制御部として、切歯路角を再現する目的と操作方法を修得することができる。 ・咬合器の前方制御部として、切歯路を再現する目的と操作方法を修得することができる。
第4回 11月1日 市川 裕美	1. ⑬12⑩レジン前装冠 7)窓あけ	・前装材料の性質を理解し、前歯部レジン前装金属冠の、審美性を考慮した窓あけの注

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
他		意点を理解することができる。
第5回 11月8日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 8)維持装置の付与 9)スプルー植立 10)埋没	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持装置としてリテンションビーズ付与する注意点および操作を修得することができる。</li> <li>・前歯部のスプルー植立位置とその注意点を理解することができる。</li> </ul>
第6回 11月15日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 12)粗研磨 13)中研磨  2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連結部の形態や歯冠空隙などの細部に修正を加え、自浄性・清掃性が良く、滑沢な研磨面の得られる工程および技法を習得することができる。</li> <li>・付属歯科病院と連携し、教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>
第7回 11月22日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 13)中研磨 14)メタル調正  2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連結部の形態や歯冠空隙などの細部に修正を加え、自浄性・清掃性が良く、滑沢な研磨面の得られる工程および技法を習得することができる。</li> <li>・付属歯科病院と連携し、教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>
第8回 11月29日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 15)レジン前装  2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光重合型コンポジットレジン築盛の手順、築盛方法、重合操作、形態修正法、研磨時の注意点を修得することができる。</li> <li>・付属歯科病院と連携し、教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>
第9回 12月6日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 15)レジン前装  2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光重合型コンポジットレジン築盛の手順、築盛方法、重合操作、形態修正法、研磨時の注意点を修得することができる。</li> <li>・付属歯科病院と連携し、教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>
第10回 12月13日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 17)研磨  2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連結部の形態や歯間空隙などの細部に修正を加え、自浄性・清掃性が良く、滑沢な研磨面の得られる工程および技法を修得することができる。</li> <li>・付属歯科病院と連携し、教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>
第11回 12月20日 市川 裕美 他	1. ⑬12⑩レジン前装冠 17)研磨  2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連結部の形態や歯間空隙などの細部に修正を加え、自浄性・清掃性が良く、滑沢な研磨面の得られる工程および技法を修得することができる。</li> <li>・付属歯科病院と連携し、教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>
第12回 1月17日 市川 裕美 他	3. 実技評価試験作業用模型の製作 3)咬合器装着	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全技協実技評価試験の作業用模型を製作する。</li> <li>・作業用模型を調整し、咬合器に装着する方法を修得することができる。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第13回 1月24日 市川 裕美 他	2. 臨床的模型実習 3. 36 ワックスパターン形成 2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯列に調和した全部金属冠のワックスパターン形成を，制限時間内に製作する技術を修得することができる。</li> <li>・ 付属歯科病院と連携し教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>
第14回 1月31日 市川 裕美 他	3. 36 ワックスパターン形成 2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯列に調和した全部金属冠のワックスパターン形成を，制限時間内に製作する技術を修得することができる。</li> <li>・ 付属歯科病院と連携し教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>
第15回 2月7日 市川 裕美 他	3. 36 ワックスパターン形成 2. 臨床的模型実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯列に調和した全部金属冠のワックスアップを，制限時間内に製作する技術を修得することができる。</li> <li>・ 付属歯科病院と連携し教育上有用と考えられる模型において補綴装置等を製作することができる。</li> </ul>